

平成24年12月21日発行



安全パトロールを行いました

山形河川国道事務所事故防止対策委員会では、請負工事の施工に伴う事故の発生を未然に防止し、工事の円滑な進捗を図ることを目的に、年に3回の安全パトロールを実施して労働災害防止に努めています。

置賜地区では9/6、10/23、12/10に安全パトロールを行いました。発注者及び請負者合わせて延べ250名が参加し、安全管理に関する講話や工事現場の点検・検討等を行いました。



南陽警察署交通課長による交通講話(第1回)



芦野労働安全コンサルタント事務所による講話「人間特性と過ちの原理」(第2回)



↑優良工事表彰(4工事)の工事施工上の創意工夫に関する体験発表(第3回)

現場点検の様子：雪中の現場ならではの工夫が見られました↓



↑検討会の様子：少人数グループ毎に活発な意見交換を行いました

安全パトロールで指摘された事項は速やかに改善され、結果報告書が提出されます。今回の点検現場だけでなく、他の現場でも安全パトロールの検討事項を踏まえ、よりよい安全対策を行い、無事故で工事を完成させて欲しいと思います。



～国道13号・113号を維持管理しています～

ご意見・お問い合わせは

国土交通省 山形河川国道事務所
米沢国道維持出張所

〒992-0011 米沢市中田町260-2
TEL 0238-37-5300 FAX0238-37-5303

お気軽に
お電話
ください!



置賜地区第2回安全パトロールだより

H24. 11. 22事務局

第2回安全パトロールの内容をまとめましたので、業務の参考にしてください。

○実施日 平成24年10月23日(火)

○参加者 事務所関係者15名 請負業者63名 協議会5名 計83名

○点検工事 ①紅葉橋耐震補強工事 山和建設(株)

②沼沢地区橋梁耐震補強工事 小国開発(株)

③元立橋上部工工事 (株)ピーエス三菱

④下神林地区道路改良工事 (株)後藤組

○講話 「人間特性と過ちの原理」 芦野労働安全コンサルタント事務所 芦野憲夫 氏

良かった点



浸食を防ぐための土側溝のシート



現場入口の鉄板に滑り止め



現場事務所内外の整理整



橋桁とチェーンの保護材



中止基準の表示



QRコードの記載

改善すべき点



たばこの吸い殻入れの周辺に物が多く危険



屋外に設置



橋の排水が足場上に直接落ちて危険



サニーホースで導水



ケーブルが鉄板と接触し危険



発電機の移設



架空線だけでなく埋設管にも注意が必要



赤色(架空線), 黄色(埋設管)で明示した

その他

- ・ガソリンや灯油の保管場所や方法は適切ですか？
- ・作業現場の頭上や足下に危険箇所はないですか？
- ・使わなくなった資材・機材を、無造作に放置してませんか？



＜講評：横山事業対策官＞
10/21現在19件の事故が事務所管内で発生している。事業費が昨年比1.7倍のため事故も多い。例年、除雪中の事故が多いので降雪期なお一層注意して作業して欲しい。